

お客様各位

日本農薬株式会社

農薬登録のご連絡の件

首記の件、下記について登録されましたのでご連絡致します。

記

・適用拡大 2021年3月24日付(2件)

(1) 日農モスピラン顆粒水溶剤

登録第 22584 号

①作物名の追加: わらび/ルイスコツキモドキ、4000倍、収穫前日まで、2回以内

②適用病害虫名の追加: すもも/スモミハバチ(2000~4000倍)

だいず/カメシ類(2000倍)

かぼちゃ/ウリメイガ(2000倍)

キャベツ/キスジ/ミハムシ(1000~2000倍)

アスパラガス/カメシ類(4000倍)

③希釈倍数の変更: かぼちゃ(ウリハムシ)/4000倍⇒2000~4000倍

【変更後】

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	アセチプロドを含む農薬の総使用回数			
すもも	カイガラシ類、クビアカツヤカミキリ	2000倍	200~700 ℓ/10a	収穫前日まで	3回以内	散布	3回以内			
	アブラムシ類、シクイムシ類 スモミハバチ	2000~ 4000倍								
だいず	カメシ類	2000倍	100~300 ℓ/10a	収穫14日 前まで						
	アブラムシ類、マダシクイガ コナジラミ類、アザミウマ類 フタスジミハムシ	2000~ 4000倍								
かぼちゃ	アブラムシ類、ウリハムシ	2000~ 4000倍	100~300ℓ /10a	収穫前日 まで				2回以内	散布	3回以内 (粒剤の定植時までの処理は1 回以内、散布及び定植後の 株元散布は合計2回以内)
	カボチャミハエ、ウリメイガ	2000倍								
キャベツ	コナガ、アオムシ キスジ/ミハムシ	1000~ 2000倍		収穫7日 前まで	5回以内	6回以内 (粒剤の定植時までの処理は1 回以内、散布及び定植後の 株元散布は合計5回以内)				
	アブラムシ類、アザミウマ類	2000~ 4000倍								
アスパラガス	アブラムシ類、コナジラミ類 アザミウマ類、ジュウホクビナガハムシ カメシ類	4000倍		収穫前日 まで	2回以内		2回以内			
わらび	ルイスコツキモドキ	4000倍								

【注意事項の追加】

・スモミハバチに対して使用する場合は開花盛期から落弁期までの間に使用すること。

(2) 日農アグロスリン乳剤

- ①希釈倍数の変更:とうもろこし、すいか(アブラムシ類)/2000 倍⇒1000~2000 倍
 かんきつ(コアオハナムグリ、ケシキスイ類、カメムシ類)/2000 倍⇒1000~2000 倍
 キウイフルーツ(キウイ化メコバイ、カメムシ類)/2000 倍⇒1000~2000 倍
- ②適用病害虫名の追加:キウイフルーツ/キクビスカンバ(1000~2000 倍)
 さかき/サカキブチメコバイ(2000 倍)
- ③使用方法の表記変更:たまねぎ/無人ヘリコプターによる散布⇒無人航空機による散布

【変更後】

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	シベルトリンを含む農薬の総使用回数
とうもろこし	アワノメイガ アブラムシ類	1000~ 2000 倍		収穫 7 日前 まで	3 回以内		3 回以内
	アワトウ	1000 倍					
すいか	アブラムシ類 ミナキイロアザミウマ	1000~ 2000 倍	100~300 ℓ/10a	収穫前日 まで	5 回以内	散布	5 回以内
たまねぎ	アザミウマ類 シロイチモジトウ ネギハモグリバエ	2000 倍					
	アザミウマ類 シロイチモジトウ	48 倍	2.4ℓ/10a			無人航空機 による散布	
かんきつ	チャノキイロアザミウマ ミカンハモグリガ アブラムシ類 コアオハナムグリ ケシキスイ類 カメムシ類	1000~ 2000 倍	200~700 ℓ/10a	収穫 7 日前 まで	3 回以内	散布	3 回以内
キウイフルーツ	キイロマイコガ キクビスカンバ キウイ化メコバイ カメムシ類						
さかき	アブラムシ類 サカキブチメコバイ	2000 倍		発生初期	6 回以内		6 回以内

【注意事項の変更】

- ・「無人ヘリコプター」を「無人航空機」に変更する。

【注意事項の追加】

- ・使用量に合わせ薬液を調製し、使いきること。

以上